

図書館だより



2024年度第3号
2024年6月
山潟中学校図書館



臨時休館のお知らせ

日時：6月13日(木) 11:00～

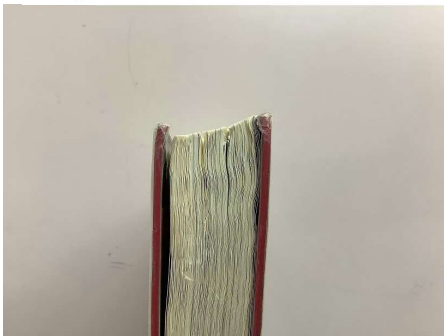
6月18日(火) 12:00～

2日とも、司書が研修で校内にいなくなるため、臨時休館します。昼休み・放課後の貸出し・館内利用はできません。

返す本がある人は、入口前に返却ボックスを出しておきますので入れてください。よろしくお願いいたします。



水濡れ対策をお願いします！



梅雨が近くなってきました。1・2年生にはオリエンテーションの時に話しましたが、本は水にぬれるとシワやシミができたり、ページがはりついたりして、乾かしても元に戻らなくなってしまいます。

カバンの中に入れていても、雨がしみ込んでぬれてしまうこともあるので、雨の日は図書館の本を持ち歩くのを避ける、持ち歩く時はきれいなビニール袋に入れるなど、雨対策をお願いします。

また、お弁当の保冷剤などの冷たいものと本を一緒におくと、結露でぬれたり、湿ったりするので、そちらも気をつけてください。

みんなで使う資料です。次の人が気持ちよく使えるよう、ていねいに扱きましょう。



新聞の掲示を増やしました。

今まで、司書室前の掲示板に新潟日報の小・中・高校生向け面「まいにちふむふむ」の掲示をしてきましたが、もう一か所、2階食券予約機前の掲示板にも掲示を始めました。どちらも、週1～2回はりかえます。ぜひ読んでみてください。

新着図書紹介

★「ノクツドウライオウ ―靴ノ往来堂」(佐藤まどか/著 あすなろ書房)

今年度の「青少年読書感想文全国コンクール」中学校の部の課題図書3冊のうちの1冊。

靴職人の孫娘、夏希の物語。跡継ぎ候補だった兄が突然家を出てしまった後、自分が後を継ぐかどうかと迷いながら、靴作りやデザインの勉強をしていた夏希が、同級生の男子が「見習いにしたい」と店に来たことをきっかけに、改めて自分の気持ちと将来の夢を見つめ直しに行きます。靴職人の仕事が良くわかる話でもあります。

課題図書のあとの2冊はキース・カラブレゼ「希望のひとしづく」と、江口絵理「アフリカで、バッグの会社はじめました 寄り道多め仲本千津の進んできた道」です。3冊とも、新着本のコーナーに展示してあります。

他にも、昨年度の3年生に人気があった「同士少女よ、敵を撃て」の作者・逢坂冬馬の新作「歌われなかった海賊へ」や、7月からアニメが放映される米澤穂信の「小市民シリーズ」の番外編「巴里マカロンの謎」、川口俊和「コーヒーが冷めないうちに」シリーズの新刊「やさしさを忘れぬうちに」などが新着図書として入っています。

6月のテーマ展示

A スポーツ!!

6月から7月にかけては、運動部は大会の時期になります。また、今年はオリンピックが開催される年でもありますね。スポーツをする時や見る時に役立つ本、スポーツをテーマにした小説などを紹介します。

B 古文に親しむ

学年によっては、そろそろ国語の授業で古文の単元を学びます。

そこで、「古文に親しむブックリスト」から、司書が特におすすめする本を展示します。